



しんせい われ つよ
新生の我ら勁し

同窓生と語る会

12月13日(金)に、「同窓生と語る会」が、全クラスで行われました。この会の目的は、次の2点です。

- ① 同窓生と語り合うことにより、母校愛を育成し、中津高生としての世代を超えた一体感を醸成する。
- ② 同窓生からの様々な体験談や人生観を聴く機会を設けることで、生徒の人生観や社会への適応能力を育成する。



当日は、本校定時制の同窓生の10名の方々にお集まりいただき、「高校時代の楽しかった思い出や将来の夢」「社会人として大事だと感じる事」などのトピックについて、多角的な観点からお話をうかがうことができました。



☆生徒のみなさんの振り返り(抜粋)☆

- 同窓生の方のお話を聞いて、仕事や学校、部活などで本当に忙しい中で、4年間頑張って学校に通って、卒業されていることが本当にすごいことだと感じました。
- これから進学や就職に向けて、仕事をする上で楽しみなことを見つけたいと思った。



- バレー部があったのがうらやましかった。私も自分の進路で悩んでいるけど、気になったことを色々やってみようと思いました。
- 友だちやつながりを大切にというお話があり、私もそうしたいと強く思いました。



- 「分からないことは、分かる人に聞くのが1番」という言葉を聞いて、理解できるまで先生に質問してみようかな、と思いました。
- 私は、バイト先とかで、自分からあいさつがあまりできていないので、あいさつされる前に、自分からしていきたいと思いました。「報・連・相」は、少しできている気がするのですが、もっとできるようにしたいです。
- 進路を決める上で、これから自分がやりたいことや、自分の目標にひもづけて決めたいと思いました。